

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 外来診療におけるベッドサイド腹部超音波検査の有用性について』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 講師・塩澤一恵

【研究の目的】

外来診療中にベッドサイドで腹部超音波検査を施行した症例の診断結果を後方視的に検討します。この検討を行うことにより、ベッドサイド腹部超音波検査の診断能や、不適応な病態や疾患、検査上の注意点を明らかにできる可能性があります。

この検討で得られる成果は、外来診療における速やかな診断の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2018年7月～2021年9月までに東邦大学医療センター大橋病院消化器内科において、外来診療時にベッドサイド超音波検査が施行された方。

対象は20歳以上の方で、約700例となります。

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：ベッドサイド超音波検査の結果、他の画像検査の結果 等

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

職位・氏名 講師・塩澤一恵

電話 03-3468-1251 内線 7262